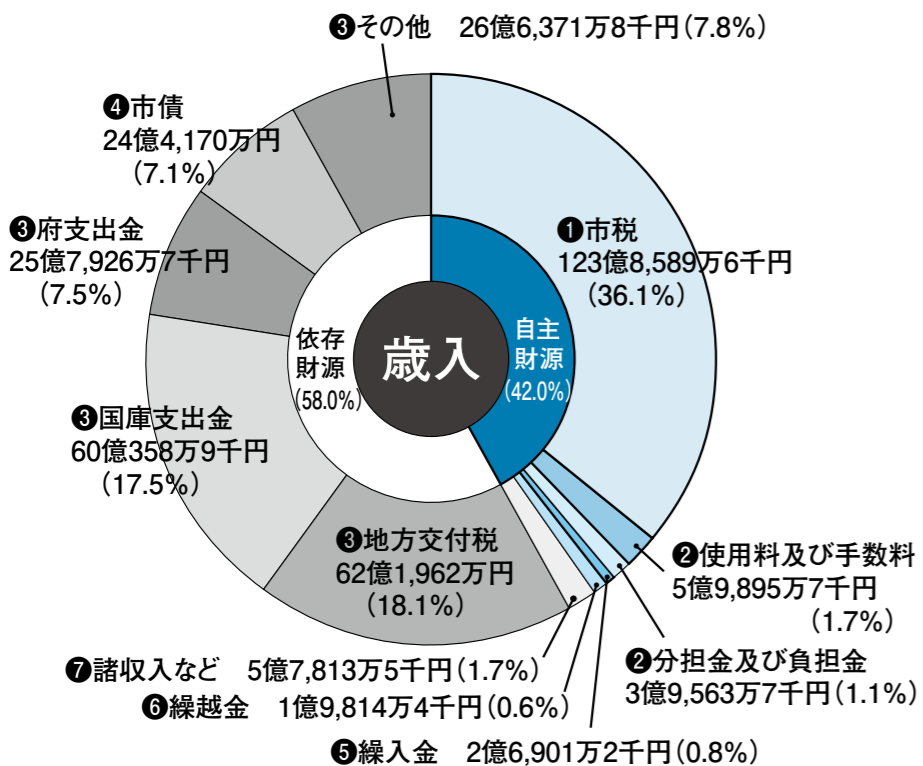
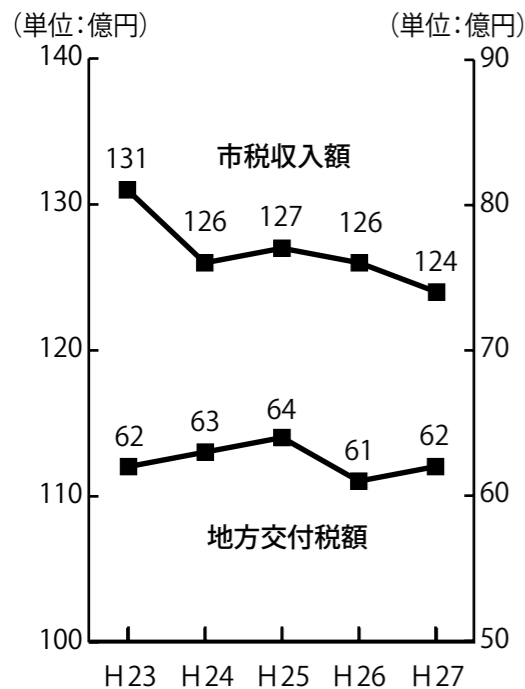


# 歳入 343億3,367万5千円



## 市税収入額と地方交付税の推移

平成27年度は、26年度に引き続き市税収入額が減少し、税と相関関係にある地方交付税が増加しました。



平成27年度一般会計の財政状況を家計に例えると、食費や医療費、光熱水費、ローン返済など経常的な支出だけで半分以上を占めています。これらの支出が、給与収入や親からの援助金など経常的に入ってくるお金に対して、どれくらいの割合かを表す指標を「経常収支比率」といい、前年度から7.5ポイント改善し、96.4%となりました。しかし、府内都市平均94.4%を2.0ポイント上回っており、依然として高い水準であることに変わりはありません。日常の必要経費だけで給料の大部分を使いきり、自由に使えるお金がほとんど残っていない状態です。

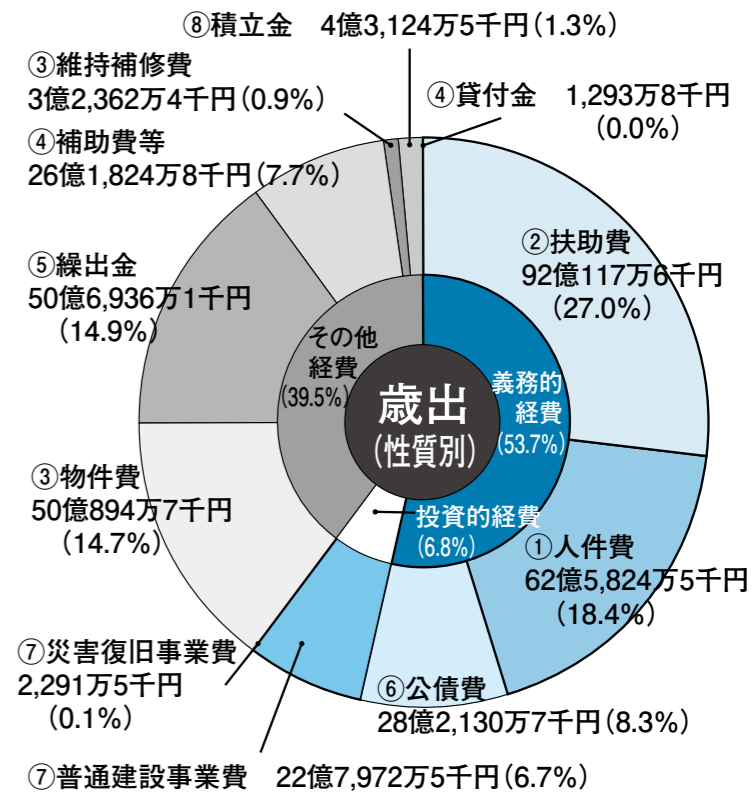
問い合わせ 財政課

# 河内長野家の家計簿

●今月の焦点 平成27年度決算報告

平成27年度の決算が9月市議会にて認定されました。一般会計の歳出総額は340億4773万1千円、歳入総額は343億3367万5千円となりました(円グラフ参照)。翌年度へ繰り越す財源を差し引いた実質的な収支は、1億3986万1千円で、黒字決算となりました。ここでは、市民のみなさんの税金などがどのように使われたのか、月収30万円の家庭の家計に例えて説明しながら、市の財政状況についてお知らせします。

# 歳出 340億4,773万1千円



月収30万円  
としたら

項目	金額
① 市税	108,200
② 市債	24,417
③ 府支出金	257,926
④ 国庫支出金	603,589
⑤ 地方交付税	621,962
⑥ 諸収入など	57,813
⑦ 繰越金	19,814
⑧ 繰入金	26,901
⑨ その他	266,371

余ったお金

A - B = 2,400

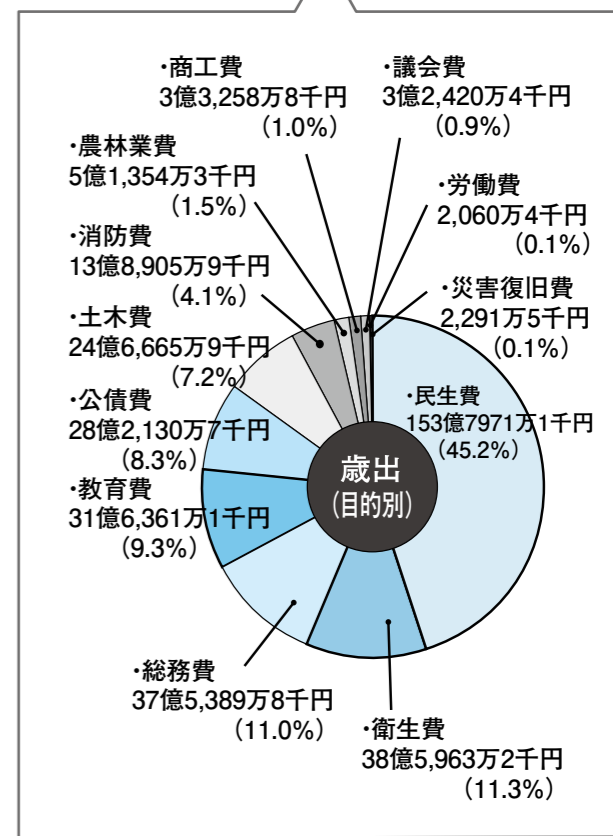
項目	金額
① 食費	54,700
② 医療費・教育費	80,400
③ 光熱水費・日用品・修理	46,600
④ 自治会・サークルの会費	23,000
⑤ 子どもへの仕送り	44,300
⑥ ローンの返済	24,700
⑦ 家の増改築	20,100
⑧ 貯金	3,800

※貯金残高、ローン残高については、  
年収360万円とした場合

貯金残高 951,900

ローン残高 6,682,100

- ① 人件費 職員の給料や議員報酬
- ② 扶助費 生活保護費や児童手当など福祉に使うお金
- ③ 物件費など 物品・原材料購入費や修理代など
- ④ 補助費など 各種団体に交付する補助金や貸付金
- ⑤ 繰入金 特別会計に対して支払うお金
- ⑥ 公債費 市債の元金や利子の支払金など
- ⑦ 普通建設事業費など 道路や学校などの建設や改修など
- ⑧ 積立金 貯金に積み立てるお金



※上記円グラフの番号は家計簿の番号と対比しており、同じ比率で家計簿の数値を算出しています。